

# 緑の風 NEWS



JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2026年2月7日 No.63

## 第52回定期中央委員会

2月5日 コルソホール(浦和)

スローガン

1. 安全第一!現場第一!を掲げ新たな施策に立ち向かい、組合員の雇用と利益を守り抜くために、26 春闘勝利!過半数代表者選挙勝利!1万名組織をめざし、組織強化・拡大を実現しよう!
1. 健全なJR東日本グループをつくり出すために、不当・不法行為とあらゆる妨害を許さず「職場からの挑戦」でたたかいを強化しよう!
1. 「平和・人権・民主主義」を掲げ、「抵抗とヒューマニズム」の精神を根底に、時代認識を深め平和で安心して暮らせる社会をめざして全組合員でたたかおう!

### 26 春闘 方針決定!

- ①JR 総連方針に基づき、**ベア一律 18,000 円**を要求する
- ②JR 総連方針を踏まえ、エルダー・セカンドキャリアスタッフ組合員の基本賃金 18,000 円の引き上げを要求する
- ③定期昇給(賃金カーブ維持分)の実施を要求する

2月5日、コルソホール(浦和)において「第52回定期中央委員会」を開催しました。

質疑では20名の委員から、連続する大規模輸送障害と現場感覚から大きく乖離した経営姿勢や、安全よりも稼ぐことが優先されているとしか思えない職場実態、雪害の中での運行優先体質、深刻な要員不足、人事・賃金制度が変わる中での26春闘や夏季手当の満額獲得に向けた決意、団体交渉軽視や不当労働行為、ハラスメントに抗するたたかい、過半数代表者選挙、そして組織強化・拡大に向けた実践などが発言されました。また、委員の承認に基づき3名の傍聴発言が行われ、JRバス東北本部、JRバス関東本部、ステーションサービス協議会として26春闘と賃金制度改善に向けてたたかう決意が発言されました。

そして、「抵抗とヒューマニズム」の精神で仲間と寄り添い、JR東労組の必要性を自らの言葉で訴えながら、組織強化・拡大を通じて健全なJR東日本グループをつくり出すことを全員で確認しました。

**安全第一で人間らしく働ける職場と賃金を実現するため、「連帯・共闘」の強化と組織の一体感をつくり出し、組織強化・拡大でたたかい抜こう!**